

今後どのように発展するのか!?



40袋が「あっ」という間に…
買えなかった方すみません!

ついに努力が実を結ぶ!

見中CS芋も売!

多くの保護者・地域の方が!



サツマイモ発起人の副会長と
購入第1号の方でパシャリ

今年度見附中友和会(生徒会)では、プール脇にあった敷地を利用し、サツマイモ畑をつくり、苗植えをしました。庄川平いこの郷コミュニティの方からアドバイスをしていたがながら大切に育て、今秋、待望の収穫ができました。

友和会として初めての挑戦でしたが、サツマイモ栽培によって、「見中学生の自己肯定感を高めたい!」「人と人の関わりをつくりたい!」と公約に示していた友和会副会長の強い思いが実った瞬間となりました。とても有意義な活動となりました。

友和会初めての挑戦が大成功!

収穫した「見中産サツマイモ」は十一月十九日(日)の見附子育て教育の日に一袋百円で販売しました。初めはどれくらいの方に購入してもらえるか不安はありましたが、販売時間になると、目の前には長蛇の列がずらり。あつというまに四十袋完売となりました(販売により得たお金は友和会活動に有効に活用します)。



第2回合同会議の様子

保護者・地域の方の協力があってこそ!

十月三十日(月)に第二回学校運営協議会・地域学校協働本部合同会議が開催されました。会の中ではサツマイモの活用方法を相談したり、友和会で取り組んでいる活動について助言を受けたりしながら、これまでたくさんの方の支援をしていただきました(裏面)。

令和三年度から友和会役員も会議に参加させていただきます。保護者・地域の方と連携しながら、たくさんの方を笑顔にしたり、うれしい気持ちにしたりできないかを考えてきました。

今回サツマイモの栽培や販売において、たくさんの方の笑顔が見られたのも、保護者・地域の方の協力があったからこそです。今後ともよろしくお願ひします。

意見交換の内容

(生徒の報告より)

「あいさつ」について



- 地域での見中生のあいさつはよいと評価してもらった。見中生があいさつをすると地域の方が気分がよくなるという話を聞いたので、もっとよくしていきたいと思った。
- ボランティアとして地域の行事に参加することが大変助かっているということが分かったので、積極的に参加できるように呼び掛けていきたい。

「サツマイモ」について

- 今後栽培を続けていくために、土の酸性度を調べたり、どのくらいの水（時間ではなく水量）をやったのか記録しておいたりするとよいという意見をいただいた。
- これからのさつまいもの活用について、何をするかではなく、何のためにさつまいもを活用するかが分かれば、売った方がよいのか配った方がよいのかが決まるのではないかという意見をいただいた。



「ボランティア」について



- 今年度はボランティアに参加申込をする生徒が少なかったため、多くするためにまず自分が風鈴づくりに参加した。お年寄りが多い中、中学生が参加することで、中学生ならではの風鈴が作れたり、それを見てくれた方が喜んでくれたりしたという話も聞いて、いいことがあるんだということを全校生徒に伝えたいと思った。
- ボランティアの募集だけでなく、参加した人の感想やよかったことを発表する場を設けたらよいと思う。

「地域貢献活動」について

- 3年生の総合学習のなかで、新潟コミュニティで地域貢献活動をさせてもらった。終わったときに感謝の言葉をもらい、やってよかったと思った。
- 来年は、公民館の掃除やコミュニティに来る小学生対象の講座の手伝いなどをお願いしたいという意見をいただいた。

